

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 藤井秀香

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fujii/>

E-mail : fujii@rid2640g.com

会長: 山中喜八郎 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 坂田兼則

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2020年9月4日(金)第1888回

『ガバナー公式訪問』

卓話者 RI 第2640地区ガバナー

藤井 秀香 様 (岸和田東RC)

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースデーソング」

お客様の紹介

RI 第2640地区ガバナー 藤井 秀香 様

〃 ガバナー補佐 中野 一郎 様

2020年度米山奨学生 チャン マンピウ 陳 敏彪 様

出席報告・会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(9月)

那須宗弘会員(2日) 澤井久和会員(7日)

米澤邦明会員(11日)

北側 和代様(13日) 米澤 洋子様(21日)

○結婚記念祝い(9月)

北側一雄会員(9日)

前回の例会

2020年8月28日(金)第1887回

テーブル会議

テーマ:「創立40周年記念式典について」

「ガバナー公式訪問について」 他

今週の歌 「四つのテスト」

「浜辺の歌」

お客様の紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<8月28日(金)の出席報告>

会員数	30名
出席会員	21名
欠席会員	9名
ゲスト	1名
ビジター	0名

次回の例会

2020年9月11日(金)第1889回

卓話 ロータリー雑誌フォーラム

卓話者 坂田 兼則 広報委員長



2020-21年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク (ドイツ・ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC)

テーブル会議

テーマ「40周年記念式典について」

記録：幹事 塩見 守

〈名称について〉

「創立40周年記念例会」とする。

実行委員長 堀畑好秀会員

準備委員長 宇瀬治夫会員

準備副委員長 中田 学会員

〈開催日時、会場〉

10月3日(土) 11:00~14:00

於：南海グリル 東店3階「宴」

〈会場設営〉

金屏風、花(大・小・前テーブル)

〈アトラクションについて〉

- ・チャーターメンバー 堀畑好秀会員による卓話
 - ・講師を招いて講演会
 - ・浪曲師
 - ・会員一言コメント発表
 - ・ピアノ(BGM)
 - ・餅つき
- 準備委員会にて検討します。

会長の時間

会長 山中 喜八郎



私、先日の「朝日新聞の天声人語」にあった一言に、目が釘付けになりました。そこには、「安心して感染したい」と有りました。何事かと思いました。5コマ漫画に付けられた題です。

新潟県見附市の公式 facebook に市在住者が描いた漫画でした。

コロナ感染者が一人も出ていない町に暮らす人々ならではの「心のひだ」が描かれていました。その町に住んでいる人は皆、狭い町で噂になるので、「1人目だけにはなりたくない」なぜなら「感染したとわかるすぐに噂が広まり、村八分にされるから」と皆思っていたようです。

噂するのも、村八分にするのも、後ろ指さすのも、陰口たたくのも、ウイルスでは有りません。全部「人」です。人口4万人の小さな市は、感染者ゼロ保ってきたからこそ、余計にこう思うのでしょうか。

市公式 facebook には「明日、自分が感染していないと自信を持って言える人は一人もいないからこそ互いを思い合う空気を」と、この漫画を掲載したようです。

私は、住民にはどんなに重圧でも、もし感染した人がいたら、「1日でも早く完治してね」と励まし合う町であって欲しいと思います。感染拡大の第2波が止まないこの時期だけに余計に思います。

その見附市にもお盆明けに初めての陽性者が確認されました。このウイルスは市町村の境目など物ともしない。それなのに相手にするのは、ウイルスではなく、感染者と家族ばかりをなじる行動が、各地で絶えない。ここまですれば相手はウイルスだけではなく、陽性者が出た後の対応ではないでしょうか。なぜなら老若男女、だれもが安心して感染出来る世の中で有りたいと思います。そうなれば闘う相手はウイルスだけで済みますから。



見附市の公式 facebook より

委員会報告

ホームページ委員会

「ホームページ 新年度更新完了」

ホームページ委員長 池田 茂雄



山中喜八郎新年度会長の顔写真と共にご挨拶をトップページにア

ップするなど、新年度におけるホームページの更新が完了いたしました。大変な作業ですが、全て事務局の坂上様に行なってもらっております。坂上様ありがとうございます。

更新の内容ですが、特に会員の皆様向けには「会員専用ページ」において、「個人別出席状況・個人別ニコニコ箱状況・月別クラブ会計報告・会員の個人情報等々」ですが、ご覧いただきお役立てくださいませ。

会員専用ページ以外では、「会長の挨拶・クラブ週報・ブログ&クラブニュース・例会プログラム等行事予定・卓話予定等々」ですが、新年度に向けての枠組みや内容の更新を行っております。

毎日、3～40件のアクセスをいただいておりますが、会員の皆様以外の方々からのアクセスが多いのではないのでしょうか。嬉しいことです。会員の皆様は特に「会員専用ページ」をご覧いただき、その時々クラブの状況を知っていただきたいと思っております。

SAA報告

山中喜八郎会員 暑い中、皆様方にはいかがお過ごしですか。

暑さもあと少し頑張りましょう。

奥野圭作会員 欠席、誠に申し訳ありません。

中田 学会員 もうすぐ60代も終わりです。

ゴルフの税金も安くなります。

坂田兼則会員 長い間、お休みしました。

皆様、お体大切に。

永富久紀会員 家内の誕生祝い、生花を頂きました。

嶽盛和三会員 先日那須さんがおいでになられたので、4日のガバナー訪問に出席して下さるとの事です。

塩見 守会員 本日のテーブル会議よろしくお願ひします。

藤永 誉会員 散髪屋さんで丸坊主頭にして下さいとお願いしたら、やめときなはれって言われました。頭の形が悪いそうです。

合計 29,000円

幹事報告

(1) 本日配布物

- ・週報
- ・創立40周年記念誌(案)

その他



堺市文化財課 井溪 明 様
がご来会くださり、以下ご案内とお願いがございました。尚、井溪様は10月23日の例会にて、「堺と鉄砲」というタイトルで卓話いただきます。

企画展「蔵のとびらを開いてみれば ～堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」

堺区北旅籠町に所在する全国唯一の江戸時代前期の鉄砲鍛冶の住居兼作業場「堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」。

井上家の”蔵のとびら”を開いてみると、総点数2万点をこえる資料が発見され、堺市と関西大学の共同研究調査の結果、それらが日本の鉄砲生産の歴史にとって第一級の史料であることが判明しました。これらの貴重な成果を広く発信し、市民のみなさまが身近な歴史遺産にふれる機会として、井上関右衛門家資料の初の企画展を開催します。



◆企画展

「蔵のとびらを開いてみれば

～堺鉄砲鍛冶屋敷 井上関右衛門家」

会期：令和2年8月19日(水)～9月14日(月)
(会期中休館日なし)

時間：9時～18時(最終入館17時30分)

主催：堺市 関西大学

観覧料：大人300円、高校生200円、
中学生以下100円

鉄砲鍛冶屋敷再生プロジェクト ご協力のお願い

堺市に日本で唯一現存する鉄砲鍛冶屋敷は、江戸時代に入り堺で活動を始めた鉄砲鍛冶・井上家の住宅であり、江戸時代前期の鉄砲生産の作業場である貴重な文化財です。

本市では、鉄砲鍛冶屋敷の保存修理を行い、「(仮)堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム」としての公開を目指しています。

日本の鉄砲史の歴史を物語る重要な施設となるミュージアムにおいて、堺の主要産業であった鉄砲生産の歴史やものづくりの歴史を後世に伝え続けていくために、皆様のご支援をお願いいたします。

皆さまからご支援いただいた寄附金は、堺鉄砲鍛冶屋敷の保存修理に活用してまいります。



特殊切手「日本のロータリー100周年」の発行

1920（大正9）年に日本初の東京ロータリークラブが創立され、今年で100周年を迎えることを記念して、下記特殊切手が発行されます。

9/18 日本ロータリー100周年
(金)発売 1シート 840円(84円×5種/全10枚)



世界保健機関（WHO）アフリカ地域の 野生型ポリオウイルス根絶が認定



1996年、偉大なアフリカの指導者ネルソン・マンデラは、国際ロータリーの支援を受けて「アフリカから追い出すキックポリオ」キャンペーンを開始し、ポリオフリーアフリカのビジョンを打ち出しました。当時、野生のポリオは毎年75,000人の子供たちを麻痺させました。この不自由な病気から地域社会を守るために、アフリカの指導者、医療従事者、ボランティア、両親、世界的なドナー、組織は、ポリオワクチンを接種したすべての子供たちに到達するために団結しました。

2020年8月25日、野生ポリオの1例を持たずに4年間を過ごしたアフリカ地域は、野生ポリオウイルスの無認可を受けています。数十年にわたる特別な投資が実を結んだ。

しかし、仕事は終わっていません。これらの取り組みは、アフリカと世界の両方で、野生のポリオが戻ってくるのを防ぎ、あらゆる形態のポリオを永久に終わらせなければならない。

(<http://msgfocus.rotary.org/>より)

例会風景



米山功労者表彰 奥野圭作会員（第2回マルチプル）

